



<ごあいさつ>

みなさま、どうかご自分のお体を大切にしてください、
6月に政府主導の審査会により診療報酬改定があり、重労働を強いられています。その診療報酬改定は、どう考えても改悪といってよいと思うのは私だけでしょうか？

<今月の言葉> 日本人よ、ふたたび

他人を「心から愛しなさい」

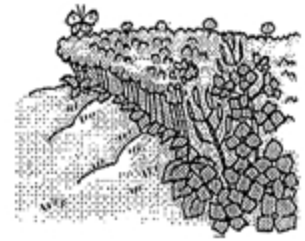
ローマ人への手紙 12章9~10節



<院長より>

- ① 病気とは（院長の考え）そもそも症状がないのが普通です。病状が進んで様々な症状が出てから、みなさんは病院に受診します。
- ② 何を言いたいのか？ 医師は無症状の時に各疾病を見つけ、早期に対処するのが本当の医療、と言いたい。
- ③ 最近、またまた自宅での血圧測定をなさらない方が急に増えてきました。なんとなくあいまいな症状への、あいまいな血圧への理解がどうやら普及しているようですね。
- ④ 知ってますか？ 血圧は静かなる殺人者、というわれわれでいう常識を。血圧の値が200近くなっても、ほとんど目立つ自覚症状がない場合があることを、
- ⑤ 最近、時々当院では3Dの画像を作成します。例えば、閉そく性動脈硬化症の方の立体画像。診断後ASOとして外来にて治療を行っています。かなり改善します。ほうっておけば下肢の切断になります。
- ⑥ 隣疾患の初期の画像をよくお見せしていますが、もっと進んだ病変、すい臓がん、肝がん、腎がん、に対して以前から造影剤を用い、より鮮明な画像を作っています。発見したらすぐがんセンターなどの施設へ紹介し治療を開始していただきます
- ⑦ 肺病変、特に肺癌、胸部X Pだけでは見逃すことがとても多いのです。しかし映ってないものはどんなに優れた医師でも見つけられませんよね。
- ⑧ プランニング、院長が昔からやっている作業です。一日外来、検査、治療などを行います。午後の外来が終わった後、気になる患者さんのカルテを一から見直します。そして、これからの行うべき正しい治療方針をそのたびに作りなおします。
- ⑨ 過去において私が、海外のドクターたちとお会いした中で、根本的に、自分の考えがひっくり返されることが度々ありました。そうです自分が日本で教わったことがすべて正しくはないのです、医療も、医療経済も、医療哲学も、患者さんと医師とのかわりあい方も、そこには必ず、患者さんの立場から、患者さんの身になって考えることの繰り返しの連続作業でした。





- ⑩ 現在、マイナンバーカード受診を受け付けています。
- ⑪ オンライン診療を行える状況に当院があるか？ 検討しています。
- ⑫ 前回もお知らせしましたが、自動精算機（カードも使えます）、設置準備中です。
- ⑬ 再び、今年6月から、皆さんにとっても影響大の 保険診療内容の大々的な改正を国が行います。糖尿病・高血圧症・高脂血症の治療時の診療報酬制度が2通りになり、制度のどちらを医療機関が選択するかで診療費が大きく変わります。

<3月の院長の部外活動> WEB などにて

09/ (土) 10/ (日) 11/ (月) 12/ (火) ベトナム南米山学友会創立の会 参加
 奨学生、学友、など約50人、日本人や他国のRC支援チームなど50名余、あまりの立派になった元奨学生にびっくりしました。みんな優秀で、ベトナム国内、いや近隣のアジアの国をまたいで大活躍しています。

16/ (土) WEB「オンライン診療の現状と課題」こどもと大人のクリニック院長 K氏

17/ (日) WEB 保険医講習会「保険診療の理解のために」千葉県医師会 S先生

26/ (火) WEB 2024年度診療報酬改定「生活習慣病管理料（I）（II）への対応」
 長崎県保険医協会 担当理事

27/ (水) WEB「心不全治療の地域連携」「慢性腎臓病の管理」

船橋市立医療センター循環器内科 O先生、大津市民病院 腎臓内科 N先生、

27/ 東葛クリニックみらい呼吸器内科 K先生、コスモス内科クリニック S先生と

28/ 観桜会 松戸中央RCの面々と

プールでの運動 週平均1.5回 計 6回/今月



*何か余計な事がたくさん出てきてその余計な事のために過剰な労働を強いられ肝心なものがなされずにそれらが重くのしかかってくる気がします。日本中が「うつ」の館になってゆくのではないのでしょうか？
 院長



お花のキレイな時期がやってきましたね。 季節の変わり目でもあります。ご自愛下さい。七種

